

きほく人奮闘記

愛治活性化集団「来夢」会長
末廣 啓さん すえひろ・あきら 清水



平成11年、愛治地区でのこと。青年団の人手不足で「秋祭りに牛鬼が出せないかもしれない」という危機が訪れました。「お祭りがなくなれば、地域が滅びる」そんな思いから人集めに一念発起した末廣啓さん。一晩で40～50人もの人数を集め、11月3日の秋祭りの日。堂々とした牛鬼の姿がそこにありました。

この出来事をきっかけに結成された愛治活性化集団「来夢」。今では、1月のどんど焼き、7月の夜市や8月の盆踊りなど、地域のイベントを主体的に運営し、地域の活性化に一役買っています。

「地域の方々の笑顔が一番のやりがい」と話す末廣さん。「よくやった」「頑張つとるな」「あんたらのおかげよ」という褒め言葉がこれまでの15年間の活動を支えてきました。

そんな「来夢」のこれから目標は「継続していくこと」。「今度は何があるんかな」という楽しみを、地域の方々全員に持ち続けてほしい。だからこそ、継続しなければ意味がない」と末廣さんは話します。「来夢」が掲げる2つのモットー「家族に必要以上の負担をかけない」「背伸びをしそぎず、出来る範囲のことをする」。これも「地域に元気をずっと提供していく」ためには必要不可欠なことだそう。

「来夢」も高齢化が近づいてくる。一緒に盛り上げてくれる人がいれば、ぜひ声をかけてほしい」と満面の笑みで語ってくれました。

CONTENTS_目次

- きほく人奮闘記**
002 愛治活性化集団「来夢」
会長 末廣 啓さん
- PICK UP**
003 忘れない—戦争の記憶—
まちのニュース
006 平成25年度鬼北町工事入札結果／町内の空間放射線量測定結果／第9回きほく作品展展出展案内／『親子で一緒に運動遊び』参加者募集のお知らせ ほか
- Event Topics**
010 第17回四万十・源流広見川上り駅伝大会
- Close up KIHOKU**
012 節安ふれあいの森に新しい仲間／せせらぎ魚っちゃんぐ／第18回鬼北洋楽グループ発表会／四国ブロックスポーツ少年団ソフトボール大会 ほか
- 句会**
014 広見短歌会／きほく川柳会
鬼北の足跡を辿る
父野川下・松根油工場
- Happy Birthday**
9月生まれの元気っす
- 鬼北町くらしの情報**
016 専業主婦(夫)の年金が改正されました／9月9日は救急の日 9月8日～14日は救急医療週間／動物愛護週間のお知らせ／愛媛の救急医療を守ろう ほか
- ほくほく鬼北家族の絆**
渡辺輝彦さん・照美さん・紀心くん・生季くん
食生活改善推進協議会
冷汁(さつま)



今月の表紙

8月4日に開催された「四万十・源流広見川上り駅伝大会」。甲岡秀文町長の合図と同時に、選手たちは水しぶきをあげながら、勢いよくスタートしました。

※P10・11に掲載